

備中県民局健康福祉部

業 務 概 要

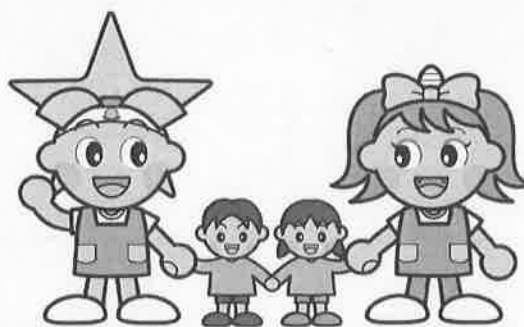
I	令和元年度 基本方針	1
II	令和元年度 主要施策	
	1 地域包括ケアの推進等	2
	2 心と体の健康づくりの推進	6
	3 障害のある人、生活に困窮する人に対する支援	10
	4 切れ目のない母子保健の推進	12
	5 子育て支援の充実・強化	15
	6 生活衛生及び医薬安全対策の推進等	17
III	平成30年度実績及び令和元年度計画	
	1 健康福祉部・備中保健所本所	20
	2 備中保健所井笠支所	32

I 令和元年度 基本方針

「新晴れの国おかやま生き活きプラン」及び「おかやま創生総合戦略」に基づき、県政の基本目標である全ての県民が明るい笑顔で暮らす「生き活き岡山」の実現に向け、喫緊の課題である人口減少問題を克服し、本県の持続的な発展に向けた確実な道筋を示すため、市町をはじめとする様々な主体と連携し、安心して暮らせる豊かな備中地域を目指して、保健、医療、福祉に関わる取組の一層の推進を図っていく。

以上の基本方針に沿って、令和元年度の備中県民局健康福祉部、備中・備北保健所の主要施策を次のとおりとする。

- 1 地域包括ケアの推進等
- 2 心と体の健康づくりの推進
- 3 障害のある人、生活に困窮する人に対する支援
- 4 切れ目のない母子保健の推進
- 5 子育て支援の充実・強化
- 6 生活衛生及び医薬安全対策の推進等



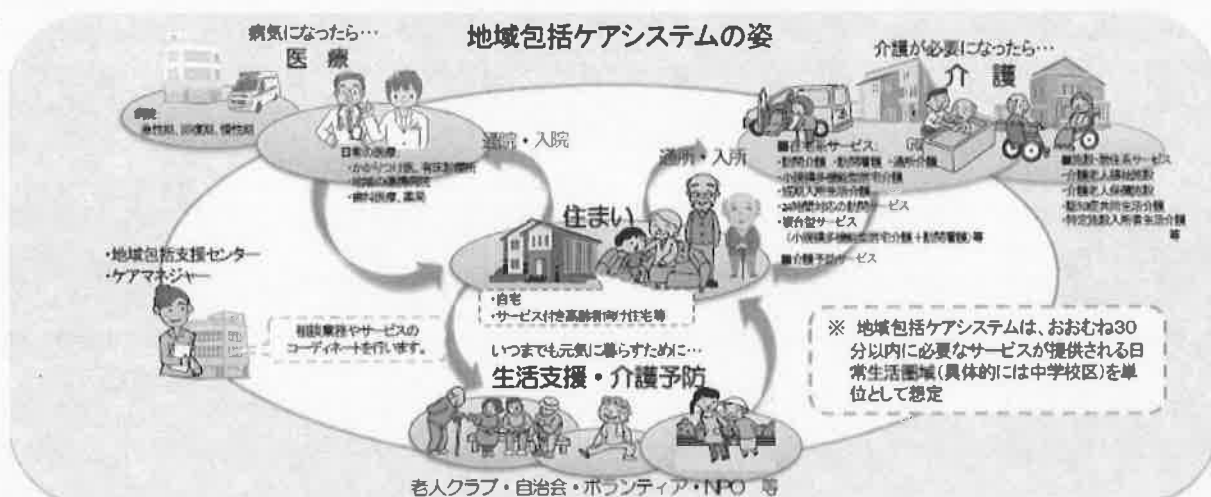
©岡山県「ももっち」と「うらっち」

Ⅱ 令和元年度 主要施策

1 地域包括ケアの推進等

第7期岡山県高齢者保健福祉計画・介護保険事業支援計画及び第8次岡山県保健医療計画に基づき、医療、介護、介護予防、住まい及び自立した日常生活の支援（生活支援）が包括的に確保される「地域包括ケアシステム」を、介護保険の保険者である市町が主体となり地域の実情に応じて構築することができるよう、保健部門と福祉部門が連携して支援する。

また、限られた社会資源を有効・効率的に活用しながら地域の医療提供体制を整備するとともに、より良質な福祉サービスの提供を確保する。



(1) 地域包括ケアシステムの構築

ア 介護予防・生活支援の充実

介護予防活動や生活支援サービスへの多様な担い手の参画を促進するために全県的に開催されるフォーラムを受けて、地域での介護予防活動などの取組を地域住民、NPO団体等とともに考えるワークショップを開催することにより住民参加の機運の醸成を図るとともに、連絡会議の開催等を通じて市町の介護予防・日常生活支援総合事業の取組を支援する。



「介護予防を考えるワークショップinあさくち」

(H30. 11. 9)



「介護予防のためのワークショップin里庄町」

(H30. 11. 29)

イ 認知症施策の推進

認知症疾患医療センターと連携して、「認知症疾患医療連携協議会」などを通

じて、認知症の早期発見や早期診断、医療や介護が適切に提供できる体制づくりを支援する。

また、市町及び認知症の人と家族の会岡山県支部と連携を深め、認知症高齢者とその家族の支援体制の強化を図る。



ウ 広域多職種連携の推進

住み慣れた地域で自分らしい療養生活を送ることができるよう、市町や医師会等の関係機関と連携して、医療、看護、介護を担う多機関・多職種による連携推進会議等を開催し、広域的な支援体制づくりを推進する。

そのため、切れ目のない支援が受けられるよう入退院ルールや情報共有シート、医療情報ネットワーク岡山(晴れやかネット)の拡張機能であるケアキャビネット等を活用しながら、円滑な連携体制の構築を図る。

特に、在宅の看取りの機運の醸成や、摂食嚥下等口腔機能の向上を図る。



県南西部倉敷地域医療・看護・介護研修会
(H31. 3. 7 倉敷市)



ICTを活用し病院と自宅を結んだテレビ会議
(川崎医科大学付属病院)

(2) 地域医療体制の整備

ア 地域医療構想の推進

医療計画で定める将来の病床数の必要量を達成するための方策その他の地域医療構想の達成を推進するために必要な事項を協議することを目的として、各医療構想区域（県南西部保健医療圏及び高梁・新見保健医療圏）ごとに地域医療構想調整会議を開催する。

構想区域	区分	平成29(2017)年4月1日現在の病床数 (病床機能報告(調整後))			必要病床数 (地域医療構想策定支援ツールから)		
		病院	診療所	合計	H25 (2013)	R7 (2025)	R 22 (2040)
県南西部	高床急性期	1,661		1,661	863	888	830
	急性期	3,129	330	3,459	2,380	2,722	2,644
	回復期	1,059	142	1,201	2,289	2,761	2,742
	慢性期	2,067	131	2,198	2,061	1,866	1,876
	休棟・無回答等	324	128	452			
	計	8,240	731	8,971	7,593	8,237	8,092
高梁・新見	高床急性期				18	17	15
	急性期	313	29	342	130	123	113
	回復期	113		113	143	134	122
	慢性期	322		322	279	192	178
	休棟・無回答等		34	34			
	計	748	63	811	570	466	428

イ 保健医療従事者等の確保

中山間地域の医師確保のために、岡山県地域医療支援センターを核として、地域医療に従事する医師のキャリア形成、県内定着や地域偏在の解消を図る。

また、地域医療を支える保健医療従事者等の育成・確保が課題であることから、公衆衛生看護、栄養、精神保健福祉、社会福祉等を学ぶ学生の実習に協力する。

ウ 救急・災害医療体制の推進

平成30年7月豪雨災害を踏まえ、近い将来予想される南海トラフ地震等大規模災害の発生時における地域医療体制が確保されるよう各圏域の救急医療体制推進協議会での協議を進めるとともに、国の広域災害救急医療情報システム（EMIS）研修会や当該システムを活用した訓練を通じて、関係機関・団体相互の連携及び情報共有体制の強化に努める。

また、医療機関、消防、警察、行政等関係機関・団体における相互連携のもと、消防庁の救急受診アプリ「Q助」の普及啓発等を通じ、引き続き救急医療を適切に提供できる環境の整備を進める。

更に、井笠地域においては、災害等で介護保険施設における調理施設が機能しなくなった場合でも、利用者に対し適切で安全・安心な給食を提供できるよう、施設が互いに支え合う体制として設置している「災害時等栄養・給食相互支援ネットワーク」システムが、非常時に有効に機能するよう、訓練の継続によるシス

テムの見直し、強化に努める。



Q助を活用した普及啓発



県南西部圏域救急医療体制推進協議会
(H30.11.1 倉敷市)



災害時栄養・給食相互支援
ネットワーク訓練
(H30.11.20 浅口市)

(3) サービスの質の確保

ア 社会福祉法人・社会福祉施設に対する指導

法人・施設の適正な運営を確保するため、関係法令、基準条例の遵守状況を確認する指導監査を行う。

また、計画的な指導監査に加えて、法人・施設に関する苦情、基準違反を疑わせる通報があった場合は、その内容を確認し、必要に応じて指導監査を実施する。

更に、法人・施設の指導監督権限を有する市との指導の平準化を図るため、情報提供や連絡会議を開催する。

イ 介護サービス事業者に対する指導

適切なサービス提供を確保するため、事業者からの各種相談等に適切に対応するとともに、関係法令、基準条例の遵守状況を確認する実地指導や業務管理体制の確認検査を行う。

また、事業者に関する苦情、基準違反や不正請求等を疑わせる通報があった場合は、その内容を確認し、必要に応じて実地指導又は監査を行うなど、的確に対応する。

なお、有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅についても、実態を把握し、適正な運営を確保するため、立入検査を実施する。

ウ 障害福祉サービス事業者に対する指導及び市町への支援

障害のある人（子ども）に対する適切なサービス提供を確保するため、事業者からの各種相談等に適切に対応するとともに、関係法令、基準条例の遵守状況を確認する実地指導を行う。

また、事業者に関する苦情、基準違反や不正請求等を疑わせる通報があった場合は、その内容を確認し、必要に応じて実地指導又は監査を行うなど、的確に対応する。

障害福祉サービスについては、事業運営における利用者への支援のあり方が全国的に課題となっているものもあることから、支給決定を行う市町とも十分に連携しながら事業者に対する指導を進める。

更に、市町が権限を有する計画相談に係る事業者の指定・指導等については、業務が円滑に行われるよう連絡会議の開催等を通じて必要な支援を行うとともに、管内市町が合同で実施する集団指導に関しても助言、支援する。

2 心と体の健康づくりの推進

地域住民の健康づくりを推進し、健康寿命を延伸するため、市町や関係団体、愛育委員・栄養委員等との連携により、全ての県民が健康で生きる喜びを感じられる長寿社会の実現を目指し、「第2次健康おかやま21セカンドステージ」を積極的に推進するとともに、市町が策定した自殺対策計画の推進支援やひきこもり対策、平成30年7月豪雨災害後の被災者への対応等心の健康づくりを推進する。

また、市町が取り組む健康増進計画やデータヘルス計画等が効果的に推進できるよう、関係機関と協働して市町の健康づくりを支援する。

更に、新型インフルエンザや結核などの各種感染症については、日ごろから情報収集に努めるとともに、発生時の対応等についての研修会を開催するなど、健康危機管理体制の整備に取り組む。

(1) 体の健康づくり

ア 健康づくりの推進

改正健康増進法による受動喫煙防止や敷地内全面禁煙等を推進するため、市町や愛育委員・栄養委員等と協働して、受動喫煙防止やたばこの害に関する普及啓発に取り組む。

また、データヘルス計画や糖尿病重症化予防等の市町の国民健康保険事業を効果的に実施できるよう、市町の健康づくりを支援する。

イ 健康づくりボランティア等との協働

がん（特に女性のがん）検診の受診勧奨をはじめ、メタボリックシンドロームや糖尿病、高血圧などの生活習慣病、認知症の予防や介護予防等についての普及啓発を、愛育委員や栄養委員等と協働して実施する。

また、最期まで自分の口から食べることができるよう、口腔機能体操の継続実施によるオーラルフレイル予防や嚥下食の普及啓発等により地域の体制づくりを支援する。



禁煙キャンペーンの実施

(H30. 5. 31 早島町)



女性のがん予防キャンペーン

(H30. 9. 11 高梁市)

ウ 食育の推進

「岡山県食の安全・食育推進計画」に基づき、地域の食生活に関する課題の解決に向けて、食育推進連絡会議の開催やジュニア食育プロジェクトの実施、各市町が開催する食育推進のための会議への参画等により、関係団体や地域ボランティア等と協働して食育の推進を行う。

また、地域住民が食品の栄養成分表示を正しく理解できるように講習会の開催等普及啓発を行う。



高校生を対象にした食育活動
(H30. 11. 3 新見市)



親子の食育教室
(H30. 8. 1 総社市)

(2) 心の健康づくり

ア 地域移行・地域定着の推進支援

受入条件が整えば退院可能な入院中の精神障害者について、精神科医療機関と連携し、希望に添った退院後の生活が安心してできるよう市町や相談支援事業所等関係機関と個別支援のための連絡会議や研修会を行うとともに、管内精神科病院との交流会により精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築を推進する。

また、支援困難な事例には、アウトリーチ推進支援事業等精神保健福祉センターの協力も得て、適切なアセスメント、支援方針の明確化、同伴訪問など市町の支援施策が円滑にできるよう支援する。



ももの里病院地域移行交流会
(H30. 8. 23 笠岡市)



たいようの丘ホスピタル地域移行交流会
(H30. 5. 18 高梁市)



まきび病院地域移行交流会
(H31. 3. 14 倉敷市)

イ 自殺対策

誰もが自殺に追い込まれることのない社会の実現のため、自殺対策基本法に基づき、平成30年度末までに管内全市町において自殺対策計画が策定できるよう支援を行った。今後は、市町自殺対策計画を推進していくため、保健・医療・福祉・教育等の関係機関と連携し自殺対策を実施していく。

また、自死遺族に対する支援として、全県の方を対象に、県民局ごとに設置している、わかちあい・支え合う場である「わかちあいの会」を備中保健所において定例開催する。

更に、公的機関と民間団体が協働し、地域の特性に応じた具体的な取組を推進するため自殺対策協議会や自殺予防対策研修会を引き続き実施し、自殺予防対策の推進を図る。



いのちを支える講演会 (H30.12.4 笠岡市)

ウ ひきこもり対策

本人の状態を正しく理解し、家族や支援者が理解をすすめ、思春期・ひきこもり相談や個別ケア会議、関係者連絡会、家族学習会などを岡山県ひきこもり地域支援センター（岡山県精神保健福祉センター）の協力のもと、市町保健福祉・教育・NPO等関係機関と連携しきめ細かい対応に努める。



NPO チームクローバーピアサロン
(H30.8.4 笠岡市)



NPO エブリハート研修会
(H30.8.5 笠岡市)



つながる会（親子支援者交流会）
(新見市)

エ 平成30年7月豪雨災害後の被災者への対応

平成30年7月豪雨災害後に実施した仮設住宅入居者等を対象とする「こころとからだの健康調査」の結果を受け、被災市や精神保健福祉センター等関係機関と連携し、必要な個別支援や施策化など検討を重ね、安心して復興できるよう地域のこころの健康づくりを推進する。

(3) 感染症対策の推進

ア 結核対策

結核の再発や薬剤耐性結核菌の出現を防ぐため、岡山県結核予防計画に基づき、医療機関の関係者、地域支援者等との連携ツール「岡山晴れ晴れDOTS手帳」を用いて、



潜在性結核感染症を含めた全ての患者の服薬支援を行う。

併せて、結核治療の成績の向上を目指し、適切な患者管理方法を検討し、結核専門病院と連携した定例カンファレンスや退院時カンファレンス等を開催する。

また、近年は、高齢者に加え、外国人や若年層の患者も見受けられることから、医療機関、行政、職場及び施設等の関係機関との一層の連携強化・情報共有の推進により、患者の早期発見及び患者発生時の速やかな対応に努め、まん延の防止を図る。

イ 新型インフルエンザ等対策

岡山県新型インフルエンザ等対策ガイドラインに基づき、平常時・発生時における関係機関との連携体制を強化し、感染症拡大防止のための体制整備を図る。

また、新型インフルエンザ等が発生した際の対応等について、医療機関や消防関係者等の関係機関に対する研修及び地域対策会議等を積極的に行う。

ウ エイズ及びその他の感染症対策

HIV感染者やエイズ患者、梅毒などの性感染症患者が増加傾向にあることから、街頭啓発や学校での出前講座による正しい知識の普及啓発を行うとともに、相談や抗体検査を実施する。

なかでも、梅毒については、早期診断・治療が極めて重要であることから、検査や治療が受けやすい体制の構築を進めるとともに、若年層を中心とした適切な情報提供等により、感染拡大の防止を図る。

また、1類・2類等感染症患者の移送を行うための全県的な発生に備えた感染症対策研修会の開催等を通じ、指定医療機関や消防等関係機関との連携を進める。

特に、全国的に患者が急増している風しん・麻しんについては、市町や医療機関との連携のもと、風しん・麻しんに対する正しい知識と予防の周知を図るとともに、発生時の迅速で的確な対応により、感染拡大の防止を図る。



新型インフルエンザ等に係る研修会
(H30.12.27 備中保健所)



消防署における移送研修
(H30.10.12 総社市)

(4) 難病対策の推進

特定医療費（指定難病）に係る申請（新規・更新）等の機会を捉えて患者及びその家族のニーズを把握し、必要な支援を関係機関との連携により行うとともに、保健師による家庭訪問や、難病医療福祉相談会、患者家族の集い、在宅療養支援計画

策定評価事業等を実施することにより、難病患者の生活の質（QOL）の向上を図る。

また、在宅重症難病患者の家族の負担軽減を図るため、レスパイト入院がスムーズに利用できるよう関係機関との調整を行う。

更に、災害時に難病患者が安心して避難し、必要な医療が受けられるよう、「災害時における難病患者等の行動支援マニュアル」に基づき患者家族の災害時への備えを支援するとともに、市町や地域の医療・福祉等の関係機関と協働して災害時における支援体制の整備に取り組む。



3 障害のある人、生活に困窮する人に対する支援

第3期岡山県障害者計画に基づき、障害のある人の就労による所得向上のための取組を進めるとともに、障害及び障害のある人に関する正しい理解の普及に向けた啓発活動を行う。

また、生活保護法に基づき、生活に困窮する者に対して必要な保護を行い、最低限度の生活の保障及び自立を助長するとともに、生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者の自立の促進を図る。

(1) 障害のある人に対する支援～工賃向上の取組～

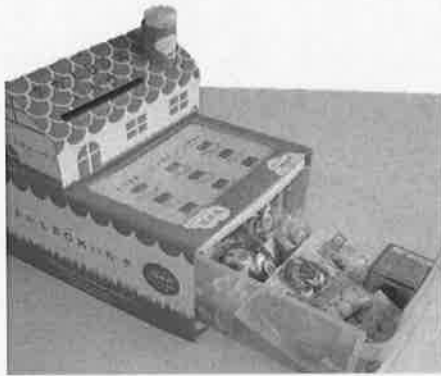
「第3期岡山県障害のある人の自立に向けた所得向上計画」に基づき、複数の就労継続支援B型事業所が連携して商品を製造・運搬・販売する「おかしBOX広域連携事業」を実施し、就労継続支援B型事業所における工賃の向上を図る。

おかしBOXは、平成25年度に「おかしBOXいかさ」（井笠地域障害者自立支援協議会就労部会のグループ事業）として始まり、民間企業等へのBOX設置による無人販売方式の確立を図るとともに、地元高校とのお菓子の試作会や、学生を対象とした米粉スイーツコンテストの実施による商品化などに取り組んできた。

平成30年度は、「おかしBOXいかさ」にならって倉敷地域で始まった「おかしBOXくらしき」と連携し、米粉スイーツコンテストを倉敷井笠地域の商品開発用に広域化して実施するとともに、倉敷地域においても高校生とのお菓子の試作会を実施した。

令和元年度においては、新たに、地元スーパーと協働でスーパーでも販売するお菓子開発のためのコンテストを実施するとともに、B型事業所が顧客ニーズを把握した商品づくりの方法やパッケージデザインを学ぶことにより、商品のブランディングを行う研修会を開催するなど、更に魅力ある商品づくりを支援する。

また、おかしBOXサポーター研修会を開催し、おかしBOXの取組を応援いただけるおかしBOXサポーターを養成する。併せて、研修会において「あいサポーター研修」も実施することにより、共生社会の実現に向けた障害者理解の促進を図る。



おかしBOX

1袋100円のお菓子をBOXに詰め、企業や官公庁等に設置して、無人販売方式で販売

BOX設置数 (いかさ) 15個 → 105個
(H25 開始時) (H31.2. 末現在)

BOX設置数 (くらしき) 15個 → 41個
(H28 開始時) (H31.2. 末現在)



高校生とのお菓子の試作会 (倉敷中央高校)



米粉スイーツコンテスト優秀作品の紹介



これまでに開発したお菓子



天文かすてら

(2) 生活に困窮する人に対する支援

管内の早島町、里庄町及び矢掛町を所管する福祉事務所として、生活に困窮する者に対して生活保護制度を適正に運営し、最低限度の生活の保障及び自立の助長を行う。

また、生活保護に至る前の段階の自立支援を図るため、就労その他の自立に関する相談支援や自立支援計画の作成等を行う生活困窮者自立相談支援事業及び就労意欲の喚起、就労体験等を通じて自立を促進する就労準備支援事業などを実施する。

更に、生活保護受給者を含めた生活に困窮する人を広く対象として、ハローワークと緊密に連携した就労支援を実施し、就労による自立の効果的な推進を図る。

4 切れ目のない母子保健の推進

「新晴れの国おかやま生き生きプラン」の戦略プログラムである「結婚・妊娠・出産応援プログラム」、「おかやま創生総合戦略」の基本目標である「若い世代の結婚から子育てまでの希望をかなえる」を達成するため、県の「岡山いきいき子どもプラン2015」や市町の「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、全ての子ども達が健やかに生まれ育つ環境づくりを目指し、市町の子育て世代包括支援センター（母子健康包括支援センター）の立ち上げ支援とともに、妊娠、出産、子育て期に沿った切れ目のない支援ができるよう、センターの円滑な運営と機能強化を支援する。

更に、発達障害児の切れ目のない支援体制づくり、関係機関と連携した虐待の発生予防に取り組む。

(1) 妊娠・出産・子育てへのサポート

ア 妊娠・出産に関する普及啓発

市町が実施している母子保健事業や教育機関と連携を図り、中高生に対する出前講座を開催し、妊孕性や妊娠期の喫煙・飲酒の影響など、妊娠・出産に関する正しい知識を若い世代へ普及する。

イ 子どもを産みたい人への支援

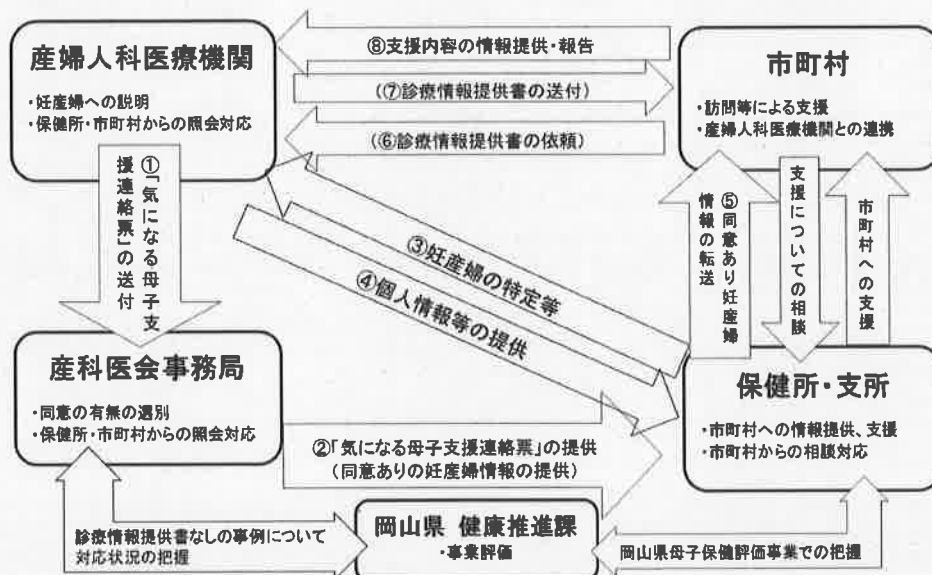
医療保険が適用されず、治療費が高額となる体外受精、顕微授精及び男性不妊治療（TESE, MESA等、特定不妊治療）の経済的負担を軽減するため、医療費の一部を助成する。

ウ 産科・小児科・精神科等医療機関と連携した早期からの母子支援

平成31年4月より産婦健康診査が全市町で開始されることに伴い、産科・小児科・精神科等と連携した、産後うつ等に対する早期支援が確実にできる体制づくりを市町とともに構築する。

また、産科等医療機関との一層の連携を図るため、関係者との連絡会や研修会を開催するとともに、産科医療機関から提供される「岡山県版ハイリスク妊産婦連絡票（診療情報提供書）」や「妊娠中から気になる母子支援連絡票」等を活用し、ハイリスク妊産婦等に対する早期からの切れ目のない支援に取り組む。

特に、井笠地域では、広島県内産婦人科での出産が管内全出生数の約25%に達することから、福山市保健所や福山市医師会、関係する県外産科医療機関等との切れ目のない支援体制づくりを引き続き推進する。



「妊娠中からの気になる母子支援連絡票」の活用の流れ



妊娠期からの切れ目のない支援研修会
(H30. 10. 16 新見市)



未来のパパ&ママを育てる出前講座
(H30. 10. 22 総社市)

(2) 子どもの健全な発育・発達の促進

ア 発達障害等のある子どもへの支援

発達障害等が疑われる子どもの健やかな成長を支援するため、専門家による総合相談窓口を開催し、育児不安・負担感の軽減や早期からの適切な療育支援の導入を進める。また、ライフステージを通して切れ目のない一貫した支援が継続できるよう、関係者に対する研修会や連絡会の開催、自立支援協議会等への参画を通じて、市町、教育委員会、保育所・幼稚園、学校と協働しながら、サポート体制の構築を推進する。

イ 市町と連携した母子保健の充実

市町が実施する母子保健事業への支援とともに、子育て世代包括支援センターへの技術支援を行う。また、子どもの健全な発育・発達が促進できるよう、子どもの健やか発達支援事業を行うとともに、母子保健評価事業や母子保健連絡会、研修会等を通じて、母子保健従事者の資質の向上を図る。更に、困難事例や、育児不安感を持つ保護者に対して、個別相談やグループカウンセリング（親子支援教室）などの支援を行う。

ウ 地域で見守る取組の支援

市町や健康づくりボランティアである愛育委員・栄養委員と協働し、地域における声かけや見守りを積極的に進め、子育て中の保護者の孤立感や不安感の解消を図る。



愛育委員リーダー研修会
(H30. 9. 27 高梁市)



小学生の朝食食べよう大作戦
(H30. 12. 22 新見市)



愛育・こんにちは赤ちゃん訪問



愛育・手づくりおもちゃの指導



愛育・親子遊び

5 子育て支援の充実・強化

地域全体で子育てを応援する「備中子育て晴れの国づくり」として、おかやま子育てカレッジのネットワーク推進や子育て支援者等の交流会を実施する。また、保育の実施主体である市町を支援し、保育サービスの充実等を図るとともに、児童虐待防止やひとり親家庭に対する支援など、子どもをまもり育てる体制づくりの推進に取り組む。

(1) 備中子育て晴れの国づくり

ア おかやま子育てカレッジの活動の充実 ～備中子育てカレッジネットワーク～

おかやま子育てカレッジは地域の子育て支援に重要な役割を果たしていることから、その活動の一層の推進を図るため、各カレッジの実行委員会等に参画し、それぞれの活動を支援する。

また、備中子育てカレッジのネットワークを図り、カレッジ間の交流や各カレッジと管内全市町との連携促進、カレッジ間の学生同士の交流や学生によるカレッジのない市町での子育て応援イベントを実施することにより、カレッジを核とした地域全体での子育て支援を推進する。

なお、おかやま子育てカレッジは、平成19年度に備中県民局の提唱により始まり、後に全県的な取組に発展したものであり、管内では、にいみ子育てカレッジ、県大そうじゃ子育てカレッジ、吉備国際大学たかはし子育てカレッジ、倉敷市立短期大学子育てカレッジ、おかたん子育てカレッジ、さくよう子育てカレッジの計6カレッジが指定されている。



学生ネットワーク主催の子育てイベント
(H30.10.8 笠岡市)



学生ネットワーク主催の子育てイベント
(H30.11.23 早島町)



吉備国際大学たかはし子育てカレッジ
子育て講座



県大そうじゃ子育てカレッジ
音楽会

イ 備中子育て晴れの国交流会の開催

管内全域の子育て、子育て支援に関わる様々な人々に、出会いや情報交換、学びあいの機会を提供する交流会を開催することにより、地域を越えた幅広い子育て支援のつながりづくりを推進する。

交流会のテーマは、喫緊の課題等を踏まえて設定しており、令和元年度は、平成30年7月豪雨災害を振り返り、災害時の子どもたちへの対応、支援方法をテーマとして開催する。



子育て支援に関する講演



参加者同士のグループワーク

(2) きめ細かな保育の充実等

ア 保育サービスの充実

「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、市町は様々な保育サービスを住民に提供し、子育て支援を推進していく必要がある。そのため、効果的な保育サービスが提供されるよう、また、令和元年度中に実施される予定の保育料無償化にスムーズに対応できるよう、情報提供や連絡会議等の開催を通じて市町を支援する。併せて、きめ細かな対応が必要な発達障害児の支援に当たる保育士等を対象に、研修を実施することにより、市町の保育の取組を支援する。

イ 第3子以降保育料無償化事業

経済的負担を懸念して3人目以降の出産を見送る家庭があることから、3人以上の子どもを持ちたいと希望する世帯が希望どおり出産できるよう、第3子以降の0歳～2歳児に係る保育料無償化事業に取り組む市町を支援する。

ウ 子どもの居場所づくり支援事業

貧困の連鎖を断ち切り、子どもたちが夢と希望を持って未来を切り開くことができるよう、子どもの居場所づくりに取り組む市町を支援する。併せて、子どもの居場所づくりに関心のある者に対し、実践者からその運営ノウハウや課題のアドバイス等を行ってもらい、居場所づくりに取り組むマンパワーのすそ野を広げる。

(3) 子どもをまもり支援する体制の推進

ア 児童虐待防止

(ア) 要保護児童対策地域協議会の体制強化及び子ども家庭総合支援拠点の設置への支援

児童虐待の発生予防及び発生時の的確な対応のため、市町が設置する要保護児童対策地域協議会の一層の体制強化が求められている。

そのため、必要な情報提供を行うとともに、市町間や児童相談所など関係機関相互の連携促進や情報交換により児童虐待への対応機能の強化が図られるよう、備中県民局管内要保護児童対策地域協議会連絡会議を開催し、各市町の要保護児童対策地域協議会に対する支援を行う。



要保護児童対策地域協議会連絡会議

また、平成28年の児童福祉法の改正により市町に設置が求められている子ども家庭総合支援拠点について、必要な情報の提供や担当者会議を実施するなどにより、未設置市町の設置に向けての支援を行う。

(イ) 啓発活動の実施

児童虐待が深刻な状況にあることから、児童虐待を社会全体で解決すべき問題として捉え、地域ぐるみで防止・解決が図られる必要がある。そのため、児童相談所全国共通ダイヤル「189」の一層の周知をはじめとする児童虐待予防について、啓発用のデザインを公募するとともに、そのデザインを使用した啓発グッズを活用した市町との合同の街頭啓発活動などにより、県民の意識啓発に取り組む。



子育てイベントでの児童虐待防止啓発



児童虐待防止啓発チラシ

イ ひとり親家庭に対する支援

多くのひとり親家庭が、経済的な問題や子育てに関する悩みなどを抱えていることから、親が仕事と子育てを両立しながら経済的に自立するとともに、子どもが心身ともに健やかに成長できるよう、母子父子寡婦福祉資金の貸付や、医療費の助成（市町への補助）を行うとともに、様々な相談に適切に対応し助言を行うなど、ひとり親家庭に対する各種の支援を行う。

6 生活衛生及び医薬安全対策の推進等

「岡山県食の安全・食育推進計画」に沿って毎年度策定される「岡山県食品衛生監視指導計画」に基づき、食の安全・安心対策を推進するとともに、住民生活に密着し

た生活関連営業施設の衛生確保及び医薬品医療機器法に沿った医薬品の安全確保対策等を積極的に推進する。

(1) 食の安全・安心対策の推進

食品に起因する事件や事故の発生が後を絶たないことから、食の安全確保と安心の定着を図るため、監視指導、試験検査及びリスクコミュニケーションを実施する。管内には、特に中四国の拠点となる大型の広域流通食品製造施設が多いことから、食品衛生監視機動班を中心に重点的な監視指導を実施し、一層の安全確保を図る。

また、食中毒や違反食品と判断したときは、健康被害の拡大防止や違反食品の市場からの撤去を目的に、「食品衛生法に基づく行政処分取扱要領」に基づき、迅速かつ厳正に措置するとともに、自主回収事案が発生した場合においても適切に対応する。

更に、食品流通の国際化の一層の進展や輸出入食品の拡大、また、東京オリンピックの開催による海外からの観光客の大幅な増加等が見込まれており、食品の安全確保の重要性が一層増している中、平成30年6月に食品衛生法が改正され、HACCPに沿った衛生管理が令和2年を目途に原則全ての食品等事業者を対象として制度化されたことから、食品製造施設等を中心に事業者規模に応じたHACCPに沿った衛生管理の一層の指導・普及を図る。



衛生管理計画作成支援研修会

(H31.1.29 総社市)



食中毒防止キャンペーン

(H30.7.30 新見市)

(2) 生活営業対策の推進

公衆浴場、旅館、理容所・美容所、クリーニング所等生活関連営業施設における適切な衛生確保が図られるよう監視指導を実施する。

特に、公衆浴場や旅館等の循環式浴槽に起因するレジオネラ症が全国的に発生していることから、計画的に採水検査を実施するとともに、レジオネラ属菌陽性施設に対し、「公衆浴場等におけるレジオネラ属菌対応要領」に基づき、浴槽の使用の自粛や消毒の実施等を強く指導する。また、入浴が原因と推定されるレジオネラ症患者が発生し、拡大の恐れがあるときは、健康被害の拡大を防止するため「公衆浴場法行政処分取扱要領」に基づき、迅速かつ厳正に措置する。

(3) 医薬品等の安全確保対策の推進

薬局や医薬品販売業、医療機器販売業・貸与業、毒劇物販売業等の医薬品・医療機器、毒物劇物の販売や譲渡等について、適切な取扱いや管理が図られるよう監視指導

を実施する。

また、覚醒剤や大麻事犯が後を絶たないことから、覚醒剤等薬物乱用防止指導員地区協議会（倉敷・井笠・高梁・新見）を中心としたヤング街頭キャンペーンの実施、協議会の構成職域ごとに小中高生等を対象とした講習会の開催や、「薬と健康の週間事業」等での啓発パネルの展示等を通じ、薬物乱用防止を積極的に推進する。

更に、管内市町及び血液センターと連携した「愛の献血助け合い運動」や「はたちの献血」キャンペーン等の広報活動により、献血者の確保を図るとともに若年層献血を推進する。



ヤング街頭キャンペーン
(H30. 6. 21 倉敷市)



薬物乱用防止教室
(H30. 10. 5 高梁市)



薬と健康の週間でのこども調剤体験
(H30. 10. 21 総社市)



はたちの献血キャンペーン
(H31. 1. 9 県庁)

(4) 住宅宿泊事業法への対応

観光旅客の宿泊需要が高まる中、民泊サービス（住宅を活用して宿泊サービスを提供するもの）に対する一定のルールを定めた住宅宿泊事業法が平成30年6月に施行されたことから、住宅宿泊事業者に対し、届出制度を通じて、業務の適正な運営を指導する。また、無届施設に対しては旅館業法の無許可施設として、事業への適切な指導を行う。

Ⅲ 平成30年度実績及び令和元年度計画（健康福祉部・備中保健所本所）

<保健・医療・福祉充実プログラム>

1 地域包括ケアの推進等

(1) 地域包括ケアシステムの構築

事業名	平成30年度実績	令和元年度計画
ア 介護予防・生活支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ワークショップの開催 2回 ○管内市町担当者連絡会議 1回 ○介護給付適正化研修会 3回 ○地域包括ケアシステム構築促進事業に係る市町への助成 1町 	<ul style="list-style-type: none"> ○ワークショップの開催 ○管内市町担当者連絡会議 ○介護給付適正化研修会 ○地域包括ケアシステム構築促進事業に係る市町への助成
イ 認知症施策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○井笠地域の認知症支援体制に係る市町担当者連絡会議 1回 ○高梁・新見地域の認知症支援体制に係る関係者連絡会議 1回 ○認知症家族交流会 1回 	<ul style="list-style-type: none"> ○井笠地域の認知症支援体制に係る市町担当者連絡会議 ○認知症家族交流会 ○県民局認知症研修会
ウ 広域多職種連携の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○県南西部倉敷地域(倉敷・総社・早島)医療・看護・介護連携推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・医療・看護・介護実務者連絡会 5回 ・医療・看護・介護連携推進研修会2回 ・医療・介護連携シートの活用に関する事例集の改定 	<ul style="list-style-type: none"> ○県南西部倉敷地域(倉敷・総社・早島)医療・看護・介護連携推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・医療・看護・介護実務者連絡会 ・医療・看護・介護連携推進研修会 ・入退院ルール・連携シートの活用促進のための実態調査

(2) 地域医療体制の整備

事業名	平成30年度実績	令和元年度計画
ア 地域医療構想の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○第8次保健医療計画(地域計画)の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・県南西部地域医療構想調整会議 4回 	<ul style="list-style-type: none"> ○第8次保健医療計画(地域計画)の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・県南西部地域医療構想調整会議
イ 保健医療従事者等の確保	<ul style="list-style-type: none"> ○岡山県立大学統合実習(実習オリエンテーション・実習報告会) ○実習生受入 <ul style="list-style-type: none"> ・公衆栄養学実習 <ul style="list-style-type: none"> 集中講義 2大学 25人 現場実習 2大学 6人 ・公衆衛生看護学実習 <ul style="list-style-type: none"> 集中オリエンテーション 4大学 40人 現場実習 2大学 10人 ・精神保健福祉科学生実習 1校 5人 	<ul style="list-style-type: none"> ○岡山県立大学統合実習(実習オリエンテーション・実習報告会) ○実習生受入 <ul style="list-style-type: none"> ・公衆栄養学実習 <ul style="list-style-type: none"> 現場実習 2校 6人 ・公衆衛生看護学実習 <ul style="list-style-type: none"> 集中オリエンテーション 4校 29人 現場実習 2校 11人 ・精神保健福祉科学生実習

	<ul style="list-style-type: none"> ・精神障害者職場研修 1人 ・職場体験実習（インターンシップ） 0人 	<ul style="list-style-type: none"> ・職場体験実習（インターンシップ）
ウ 救急・災害医療体制の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○医療体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・救急医療体制推進協議会 総会 1回 巨大地震発生を想定した情報発信訓練の実施 54病院等参加 災害発生時の対応についての状況聴取 倉敷市を除く7市町を訪問 ○立入検査 病院 17カ所 診療所 6カ所 ○医療相談窓口 相談件数 26件 	<ul style="list-style-type: none"> ○医療体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・救急医療体制推進協議会 総会 1回 幹事会 大規模災害発生時の医療連携体制の構築 ○立入検査 病院 17カ所 診療所 6カ所 ○医療相談窓口

(3) サービスの質の確保

事業名	平成30年度実績	令和元年度計画
ア 社会福祉法人・社会福祉施設に対する指導	<ul style="list-style-type: none"> ○指導監査 <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人 11法人 ・老人福祉施設 17施設 ・保育所、認定こども園 59施設 ・その他児童福祉施設 18施設 ・障害者支援施設 3施設 ・救護施設 1施設 ○立入調査 <ul style="list-style-type: none"> ・認可外保育施設 22施設 ○指導監査連絡調整会議 1回 	<ul style="list-style-type: none"> ○指導監査 <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人 9法人 ・老人福祉施設 15施設 ・保育所、認定こども園 60施設 ・その他児童福祉施設 18施設 ・障害者支援施設 2施設 ・救護施設 1施設 ○立入調査 <ul style="list-style-type: none"> ・認可外保育施設 24施設 ○指導監査連絡調整会議 1回
イ 介護サービス事業者に対する指導	<ul style="list-style-type: none"> ○介護サービス事業者等の指定・更新・廃止等の申請・届出受付 <ul style="list-style-type: none"> ・新規 11件 ・更新 19件 ・廃止 7件 ・休止 3件 ・再開 0件 ・辞退 2件 ・変更 368件 ○介護サービス事業者等の指導・監督 <ul style="list-style-type: none"> ・実地指導 91事業所 ・監査 1事業所 ・業務管理体制整備の届出 461法人 ・業務管理体制整備確認検査 20法人 ○地域密着型サービス集団指導（倉敷市集団指導への参加） 5回 	<ul style="list-style-type: none"> ○介護サービス事業者等の指定・更新・廃止等の申請・届出受付 <ul style="list-style-type: none"> ・新規 ・更新 ・廃止 ・休止 ・再開 ・辞退 ・変更 ○介護サービス事業者等の指導・監督 <ul style="list-style-type: none"> ・実地指導 ・監査 ・業務管理体制整備の届出 ・業務管理体制整備確認検査 ○地域密着型サービス集団指導（倉敷市集団指導への参加）

イ 介護サービス事業者に対する指導	○有料老人ホーム等の立入検査 ・有料老人ホーム 14施設 ・サービス付き高齢者向け住宅 4施設	○有料老人ホーム等の立入検査 ・有料老人ホーム ・サービス付き高齢者向け住宅
ウ 障害福祉サービス事業者に対する指導及び市町への支援	○障害福祉サービス事業者等の指定・更新・廃止等の申請・届出受付 ・新規指定（本指定を含む。） 26件 ・指定の変更 2件 ・更新 85件 ・廃止 12件 ・休止 10件 ・再開 1件 ・変更 356件 ・体制届等 557件 ○社会福祉事業（同時指定申請等以外）の開始・変更・廃止・休止の届出受付 ・開始 25件 ・廃止 4件 ・休止 2件 ・変更 73件 ○障害福祉サービス事業者等の指導・監督 ・実地指導 104事業所 ・書面指導 5事業所 ・業務管理体制整備の届出 37法人 ○管内市町障害福祉担当者会議 1回 ○備中圏域相談支援事業者集団指導（管内市町と合同開催） 1回	○障害福祉サービス事業者等の指定・更新・廃止等の申請・届出受付 ・新規指定（本指定を含む。） ・指定の変更 ・更新 ・廃止 ・休止 ・再開 ・変更 ・体制届等 ○社会福祉事業（同時指定申請等以外）の開始・変更・廃止・休止の届出受付 ・開始 ・廃止 ・休止 ・変更 ○障害福祉サービス事業者等の指導・監督 ・実地指導 ・書面指導 ・業務管理体制整備の届出 ○管内市町障害福祉担当者会議 ○備中圏域相談支援事業者集団指導（管内市町と合同開催） 1回

<保健・医療・福祉充実プログラム>

2 心と体の健康づくりの推進

(1) 体の健康づくり

事業名	平成30年度実績	令和元年度計画
ア 健康づくりの推進	○第2次健康おかやま21セカンドステージの推進 ・市町計画の推進のための支援 ・「栄養成分表示の店」登録事業 新規 2施設 累計 278施設 ・愛育委員と連携した世界禁煙デー街頭啓発活動 3会場 活動者 40人 ・「禁煙・完全分煙実施施設」認定事業 新規 4施設 累計 558施設 ○石綿による健康被害対策事業 相談件数 1件 ○市町健康づくり推進への支援 ・保健所国保ミーティング事業 4回	○第2次健康おかやま21セカンドステージの推進 ・市町計画推進のための支援 ・「栄養成分表示の店」登録事業 ・愛育委員と連携した世界禁煙デー街頭啓発活動 ・「敷地内全面禁煙施設」認定事業 ○石綿による健康被害対策事業 ○市町健康づくり推進への支援 ・保健所国保ミーティング事業

イ 健康づくりボランティア等との協働	○健康づくりボランティアの組織育成 ・愛育委員（理事会・研修会） 7回 ・栄養委員（理事会・研修会） 8回 ・愛育委員栄養委員合同研修会 1回 ○乳がん・子宮がん検診受診促進事業 ・乳がん予防出前講座 1回	○健康づくりボランティアの組織育成 ・愛育委員（理事会・研修会） ・栄養委員（理事会・研修会） ・愛育委員栄養委員合同研修会 ○乳がん・子宮がん検診受診促進事業 ・乳がん・子宮がん予防出前講座
ウ 食育の推進	○市町との連絡会議 2回 ○市町食育推進計画の推進支援 ○病態栄養相談 ・相談指導（個別） 6人 （集団） 1回 10人 ○特定給食施設等の指導 ・施設指導（個別） 20施設 ・管理者研修 1回 27人 ・従事者研修 2回 37人 ○栄養成分表示見とく（得）事業 4回 115人	○市町との連絡会議 ○市町食育推進計画の推進支援 ○病態栄養相談 ・相談指導（個別） ○特定給食施設等の指導 ・施設指導（個別） ・管理者研修 ・従事者研修 ○栄養成分表示見とく（得）事業
エ 研修及び調整会議等	○管内保健従事者研修会 1回 ○市町村健康増進・栄養改善業務推進会議 2回	○管内保健従事者研修会 ○市町村健康増進・栄養改善業務推進会議
オ 歯科保健対策	○市町歯科保健連絡会議への参画 1回 ○フレイルをテーマに管内愛育栄養合同研修会 1回 ○自分の口から食べることを支える備中プロジェクトの体制づくり ○「歯と口の健康週間」、「11月8日 いい歯の日」の普及啓発	○市町歯科保健連絡会議への参画 1回 ○管内愛育栄養への委託による健口体操の普及、低栄養予防の普及 ○自分の口から食べることを支える備中プロジェクト ・医科歯科連携会議・研修会 ○「歯と口の健康週間」、「11月8日 いい歯の日」の普及啓発

(2) 心の健康づくり

事業名	平成30年度実績	令和元年度計画
ア 地域移行・地域定着の推進支援	○精神障害者地域移行・地域定着支援事業 ・早期退院・地域定着のための連携強化 11回 延330人 ・地域自立支援協議会への支援・参加 倉敷地域2回 総社地域1回 ○地域移行・地域定着推進研修会（モデル医療機関：まきび病院）1回59人 ○精神保健福祉相談 12回 実 8人 延10人 ○地域精神保健活動 ・家庭訪問（相談） 138件 ・電話相談 908件 ・面接相談 105件	○精神障害者地域移行・地域定着支援事業 ・早期退院・地域定着のための連携強化 ・地域自立支援協議会への支援・参加 ○地域移行・地域定着推進研修会 1回 ・モデル医療機関との連携会議 ・事例検討会 ○精神保健福祉相談 12回 ○地域精神保健活動 ・家庭訪問（相談） ・電話相談 ・面接相談

<p>ア 地域移行・地域定着の推進支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ケア会議等への参画 48回 ○患者会及び家族会の育成支援 <ul style="list-style-type: none"> ・患者・家族会（ほのぼのの会） 2回 延19人 ○精神保健福祉関係研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・心の健康づくり県民講座 1回 39人 ○早島町精神保健連絡会 6回 ○精神保健に関する管内警察署等連絡会議 1回 21人 倉敷市保健所との連絡会議 1回 13人 ○精神保健福祉法に基づく通報 <ul style="list-style-type: none"> ・23条通報 46件 ・24条通報 19件 ・26条通報 25件 ○退院支援のガイドライン計画策定 4件 	<ul style="list-style-type: none"> ・ケア会議等への参画 ○患者会及び家族会の育成支援 <ul style="list-style-type: none"> ・患者・家族会（早島町ほのぼのの会・総社市ほっとタッチの会） ○精神保健福祉関係研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・心の健康づくり県民講座 1回 ○管内市町との精神保健連絡会 ○精神保健に関する管内警察署等連絡会議 1回 ○精神保健福祉法に基づく通報等
<p>イ 自殺対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○自殺予防対策事業 <ul style="list-style-type: none"> ・普及啓発のための講演会等 1回 20人 ・自死遺族支援事業 12回 延44人 ・管内市町自殺対策計画策定への参画 <ul style="list-style-type: none"> 総社市自殺対策連絡協議会 3回 早島町自殺対策計画策定会議 4回 早島町自殺予防推進研修会1回16人 	<ul style="list-style-type: none"> ○自殺予防対策事業 <ul style="list-style-type: none"> ・普及啓発のための講演会等 1回 ・自死遺族支援事業 12回 ・管内市町自殺対策計画推進への参画
<p>ウ ひきこもり対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ひきこもり予防支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・専門個別相談 4回 延 3人 ・総社市ひきこもり支援等検討会参画 3回 ・総社市ひきこもり家族会への支援5回 ・総社市ひきこもりサポーター養成講座講話 1回 20名 	<ul style="list-style-type: none"> ○ひきこもり予防支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・専門個別相談 6回 ・総社市ひきこもり支援各種事業への参加協力
<p>エ 平成30年7月豪雨災害後の被災者への支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○平成30年7月豪雨災害後のメンタルヘルス支援にかかると連携会議（倉敷市・総社市） 17回 ○こころとからだの健康調査の実施 <ul style="list-style-type: none"> 仮設・みなし仮設住宅入所者3,200世帯必要な方への個別支援 実20人 	<ul style="list-style-type: none"> ○平成30年7月豪雨災害後のメンタルヘルス支援にかかると連携会議 ○こころとからだの健康調査の実施（2年目） <ul style="list-style-type: none"> 仮設・みなし仮設住宅入所者必要な方への個別支援

(3) 感染症対策の推進

事業名	平成30年度実績	令和元年度計画
<p>ア 結核対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○結核登録患者数（30年末） 37人 （うちLTB 17人） ○結核新登録患者数（30年） 17人 （うちLTBI 10人） 	<ul style="list-style-type: none"> ○結核患者登録 ○結核新規患者登録

ア 結核対策	○接触者健康診断受診者数 実 117人 延 117人 ○患者管理検診受診者数 実 14人 延 14人 ○感染症診査協議会（結核部会）諮問数 延 52件 ○結核患者訪問 実 27人 延 27人 ○結核患者面接 実 74人 延 74人 ○結核対策研修会（コホート検討会） 1回 28人	○接触者健康診断 ○患者管理検診 ○感染症診査協議会（結核部会）諮問 ○結核患者訪問 ○結核患者面接 ○結核対策研修会
イ 新型インフルエンザ等対策	○新型インフルエンザ等対策研修会及び地域対策会議 1回 29人	○新型インフルエンザ等対策研修会及び地域対策会議
ウ エイズ及びその他の感染症対策	○感染症対策研修会 1回 44人 ○エイズ出前講座 3回 225人 ○エイズ相談 (H31.3月末) 28件 ○H I V抗体検査 (H31.3月末) 46件 (うち夜間 3件) ○性感染症検査 ・クラミジア (H31.3月末) 42件 ・梅毒 (H31.3月末) 43件 (うち夜間 3件) ○肝炎相談 (H31.3月末) 9件 ○肝炎抗体検査 (H31.3月末) 38件 ○肝炎治療費助成 申請件数 66件 ○肝炎検査費助成 申請件数 1件 ○肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業 申請件数 0件 ○感染症対応 ・三類感染症 7件 ・社会福祉施設等インフルエンザ集団発生対応 10件 ・感染症に関する相談 20件 ○感染症患者等移送ネットワーク研修会 1回 62人	○感染症対策研修会 ○エイズ出前講座 ○エイズ相談 ○H I V抗体検査 ○性感染症検査 ○肝炎相談 ○肝炎抗体検査 ○肝炎治療費助成 ○肝炎検査費助成 ○肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業 ○感染症対応 ○感染症患者等移送ネットワーク研修会

(4) 難病対策の推進

事業名	平成30年度実績	令和元年度計画
難病対策	○特定医療費（指定難病） H30年度末実人員 692人 ○特定疾患治療研修事業 H30年度末実人員 7人 ○小児慢性特定疾病医療費支給事業 87人 ○難病患者家族の集い 3回 延28人	○特定医療費（指定難病） ○特定疾患治療研修事業 ○小児慢性特定疾病医療費支給事業 ○難病患者家族の集い

難病対策	<input type="checkbox"/> 難病患者訪問相談事業 実14人 延42人 <input type="checkbox"/> 難病患者訪問指導事業 0回 <input type="checkbox"/> 難病医療福祉相談 1回 17人 <input type="checkbox"/> 在宅療養支援計画作成評価事業 3件 <input type="checkbox"/> 難病患者災害時要援護者連絡会 2回 <input type="checkbox"/> 原爆被爆者対策 ・被爆者の健康診断 21人 ・がん検診 4人 ・各種手当の支給 延3,551件 <input type="checkbox"/> 臓器移植の推進 ・骨髄ドナー登録 7人 ・臓器提供意志カードの配布	<input type="checkbox"/> 難病患者訪問相談事業 <input type="checkbox"/> 難病患者訪問指導事業 <input type="checkbox"/> 難病医療福祉相談 <input type="checkbox"/> 在宅療養支援計画作成評価事業 <input type="checkbox"/> 難病患者災害時要援護者連絡会 <input type="checkbox"/> 原爆被爆者対策 ・被爆者の健康診断 ・がん検診 ・各種手当の支給 <input type="checkbox"/> 臓器移植の推進 ・骨髄ドナー登録 ・臓器提供意志カードの配布
------	---	--

<保健・医療・福祉充実プログラム>

3 障害のある人、生活に困窮する人に対する支援

(1) 障害のある人に対する支援～工賃向上の取組～

事業名	平成30年度実績	令和元年度計画
ア 工賃向上の取組	<input type="checkbox"/> おかしBOX広域連携事業 参加事業所数 くらしき 7事業所 いかさ 7事業所	<input type="checkbox"/> おかしBOX広域連携事業
イ 障害者長期計画・障害福祉計画の推進	<input type="checkbox"/> 市町（圏域）自立支援協議会活動支援 <input type="checkbox"/> 地域生活支援事業	<input type="checkbox"/> 市町（圏域）自立支援協議会活動支援 <input type="checkbox"/> 地域生活支援事業
ウ 心身障害者福祉対策の推進	<input type="checkbox"/> 特別児童扶養手当 40人 <input type="checkbox"/> 特別障害者手当 23人 <input type="checkbox"/> 障害児福祉手当 13人 <input type="checkbox"/> 心身障害者医療費公費負担制度補助金 7,719人 <input type="checkbox"/> 福祉有償運送地区運営協議会 8回 <input type="checkbox"/> 第18回岡山県障害者スポーツ大会	<input type="checkbox"/> 特別児童扶養手当 <input type="checkbox"/> 特別障害者手当 <input type="checkbox"/> 障害児福祉手当 <input type="checkbox"/> 心身障害者医療費公費負担制度補助金 <input type="checkbox"/> 福祉有償運送地区運営協議会 <input type="checkbox"/> 第19回岡山県障害者スポーツ大会

(2) 生活に困窮する人に対する支援

事業名	平成30年度実績	令和元年度計画
生活に困窮する人に対する支援	<input type="checkbox"/> 生活保護制度の適正実施（管内3町） H31年2月の被保護者 106世帯 138人 <input type="checkbox"/> 生活困窮者対策（管内3町） 新規相談 26件、プラン作成1件	<input type="checkbox"/> 生活保護制度の適正実施（管内3町） <input type="checkbox"/> 生活困窮者対策（管内3町）

<結婚・妊娠・出産応援プログラム>

4 切れ目のない母子保健の推進

(1) 妊娠・出産・子育てへのサポート

事業名	平成30年度実績	令和元年度計画
イ 子どもを産みたい人への支援	<ul style="list-style-type: none"> ○不妊に悩む方への特定治療支援事業 承認件数77件 ○未来のパパ&ママを育てる出前講座事業 1校 295人 ○先天性代謝異常等検査事業 再検査 30人 要精密検査 4人 	<ul style="list-style-type: none"> ○不妊に悩む方への特定治療支援事業 ○未来のパパ&ママを育てる出前講座事業 ○先天性代謝異常等検査事業
ウ 産科・小児科・精神科等医療機関と連携した早期からの母子支援	<ul style="list-style-type: none"> ○ハイリスク産婦等家庭訪問 実0人 延0人 ○「妊娠中からの気になる母子支援」連絡票 16件 ○虐待事例等事例検討会 6回 ○母子健康包括支援センター強化事業 妊娠期からの切れ目のない支援研修会 H30年度 実施なし ○産科医療機関との連絡会 2回 	<ul style="list-style-type: none"> ○ハイリスク児等家庭訪問 ○「妊娠中からの気になる母子支援」連絡票 ○虐待事例等事例検討会 ○母子健康包括支援センター強化事業 医療機関・助産所・行政連携推進研修会 ○産科医療機関との連絡会

(2) 子どもの健全な発育・発達の促進

事業名	平成30年度実績	令和元年度計画
ア 発達障害等のある子どもへの支援	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもの健やか発達支援事業 ・すこやか親子支援教室（グループカウンセリング事業） 総社市 10回 実 母 2人 児 3人 延 母19人 児20人 ・子どもの発達支援相談 5回 実12人 延12人 ・地域支援連絡会議 12回 	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもの健やか発達支援事業 ・すこやか親子支援教室（グループカウンセリング事業）（早島町） ・子どもの発達支援相談（総社市） ・地域支援連絡会議 ○発達に課題のある児の支援体制検討（早島町）
イ 市町と連携した母子保健の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○母子保健評価事業 ○母子保健連絡会議 6回 ○ハイリスク児等家庭訪問 実 7人 延 19人 	<ul style="list-style-type: none"> ○母子保健評価事業 ○母子保健連絡会議 ○ハイリスク児等家庭訪問
ウ 地域で見守る取組の支援	<ul style="list-style-type: none"> ○愛育委員・栄養委員との協働 	<ul style="list-style-type: none"> ○愛育委員・栄養委員との協働

<子育て支援充実プログラム>

5 子育て支援の充実・強化

(1) 備中子育て晴れの国づくり

事業名	平成30年度実績	令和元年度計画
ア おかやま子育てカレッジの活動の充実～備中子育てカレッジネットワーク～	○備中子育てカレッジネットワーク推進事業 ・備中子育てカレッジネットワーク会議 2回 ・カレッジ講師派遣 4件 ・カレッジ学生ネットワーク推進モデル事業 ・カレッジ活動情報発信事業	○備中子育てカレッジネットワーク推進事業 ・備中子育てカレッジネットワーク会議 1回 ・カレッジ学生ネットワーク推進事業
イ 備中子育て晴れの国交流会の開催	○備中子育て晴れの国交流会 3回	○備中子育て晴れの国交流会 2回

(2) きめ細かな保育の充実

事業名	平成30年度実績	令和元年度計画
ア 保育サービスの充実	○おかやま地域子育て支援拠点 30カ所 ○のびのび保育推進事業（休日保育） 1件	○おかやま地域子育て支援拠点 29カ所
イ 第3子以降保育料無償化事業	○第3子以降保育料無償化事業 10市町	○第3子以降保育料無償化事業 10市町
ウ 子どもの居場所づくり支援事業		○子どもの居場所アドバイザー事業 ○子どもの居場所づくり促進事業

(3) 子どもをまもり支援する体制の推進

事業名	平成30年度実績	令和元年度計画
ア 児童虐待防止	○管内要保護児童対策地域協議会連絡会議 1回 ○市町要保護児童対策地域協議会活動支援 10市町	○管内要保護児童対策地域協議会連絡会議 1回 ○市町要保護児童対策地域協議会活動支援 10市町 ○備中県民局児童虐待防止推進強化事業
イ ひとり親家庭に対する支援	○母子父子寡婦福祉資金の貸付 35件 ○ひとり親家庭等医療費公費負担制度 7,695人 ○児童扶養手当 263人	○母子父子寡婦福祉資金の貸付 ○ひとり親家庭等医療費公費負担制度 ○児童扶養手当

6 生活衛生及び医薬安全対策の推進等

(1) 食の安全・安心対策の推進

事業名	平成30年度実績	令和元年度計画
食の安全・安心対策	<ul style="list-style-type: none"> ○食品関係施設の監視指導 <ul style="list-style-type: none"> 施設数 5,732施設 (うち重点監視施設数 132施設) 監視件数 3,261件 (うち重点監視件数 243件) ○HACCPシステム導入の推進 <ul style="list-style-type: none"> HACCP導入支援事業 1施設 ○食品の試験検査 <ul style="list-style-type: none"> 収去 611件 試買 58件 ○食品衛生講習会 <ul style="list-style-type: none"> 24回 1,121人 (うち体験型講習会 13回 527人) ○食の安全相談窓口の相談対応 <ul style="list-style-type: none"> 相談件数 807件 ○リスクコミュニケーション事業 1回 ○食中毒の発生 2件 35人 	<ul style="list-style-type: none"> ○食品関係施設の監視指導 <ul style="list-style-type: none"> 施設数 5,831施設 (うち重点監視施設数 127施設) 監視件数 2,462件 (うち重点監視件数 180件) ○HACCPシステム導入の推進 <ul style="list-style-type: none"> 衛生管理計画作成支援研修会 (随時) ○食品の試験検査 <ul style="list-style-type: none"> 収去 517件 試買 58件 ○食品衛生講習会 (随時) ○食の安全相談窓口の相談対応 (随時) ○リスクコミュニケーション事業(随時)

(2) 生活営業対策の推進

事業名	平成30年度実績	令和元年度計画
生活営業対策	<ul style="list-style-type: none"> ○生活衛生関係営業施設の衛生対策 <ul style="list-style-type: none"> ・施設の監視指導 <ul style="list-style-type: none"> 施設数 987施設 監視件数 286件 ・衛生講習会の開催 4回 143人 ・試験検査の実施 <ul style="list-style-type: none"> 浴槽水(レジオネラ属菌含む) 28件 プール水 9件 家庭用品 15件 ・浴槽水のレジオネラ属菌の自主検査の励行 (随時) ○水道の衛生対策 <ul style="list-style-type: none"> ・水道施設の整備状況 <ul style="list-style-type: none"> 井原市芳井簡水統合整備 井原市上水道構造物の耐震化 矢掛町上水道高度浄水施設整備 矢掛町上水道管路緊急改善 ・水道普及状況(管内) 99.3% ・水道施設の監視指導 <ul style="list-style-type: none"> 施設数 12施設 監視件数 1件 	<ul style="list-style-type: none"> ○生活衛生関係営業施設の衛生確保 <ul style="list-style-type: none"> ・施設の監視指導 <ul style="list-style-type: none"> 施設数 972施設 監視件数 324件 ・衛生講習会の開催 (随時) ・試験検査の実施 <ul style="list-style-type: none"> 浴槽水(レジオネラ属菌含む) 30件 プール水 10件 家庭用品 15件 ・浴槽水のレジオネラ属菌の自主検査の励行 (随時) ○水道の衛生対策 <ul style="list-style-type: none"> ・水道施設の整備計画 <ul style="list-style-type: none"> 笠岡市上水道管路緊急改善 井原市上水道管路緊急改善 総社市上水道管路緊急改善 矢掛町上水道高度浄水施設整備 矢掛町上水道管路緊急改善 ・水道普及状況(管内) ・水道施設の監視指導 <ul style="list-style-type: none"> 施設数 12施設 監視件数 6件

(3) 医薬品等の安全確保対策の推進

事業名	平成30年度実績	令和元年度計画
医薬品等の安全確保対策	<ul style="list-style-type: none"> ○医薬品等の安全確保対策 <ul style="list-style-type: none"> ・関係施設の監視指導 <ul style="list-style-type: none"> 薬事関係施設 (1,241)242件 毒物劇物関係施設 (117)46件 麻薬等関係施設 (528)59件 ※ () は施設数 ・医薬品に係る正しい知識の普及啓発 ○麻薬・覚醒剤等薬物乱用の防止対策 <ul style="list-style-type: none"> ・地区指導員協議会による事業を実施(麻薬、覚醒剤等薬物乱用防止キャンペーン) 212人参加 ・薬物乱用防止教室(小・中・高他) 5校 183人参加 ○献血事業 <ul style="list-style-type: none"> ・献血者実績(場所別)200ml 196人 400ml 18,859人 ・岡山県愛の血液助け合い運動の実施(7~8月) ・啓発資材の配布等 	<ul style="list-style-type: none"> ○医薬品等の安全確保対策 <ul style="list-style-type: none"> ・関係施設の監視指導 <ul style="list-style-type: none"> 薬事関係施設 (1,237)162件 毒物劇物関係施設 (111)37件 麻薬等関係施設 (随時) ※ () は施設数 ・医薬品に係る正しい知識の普及啓発 ○麻薬・覚醒剤等薬物乱用の防止対策 <ul style="list-style-type: none"> ・地区指導員協議会による事業を実施(麻薬、覚醒剤等薬物乱用防止キャンペーン) 200人 ・薬物乱用防止教室(小・中・高他) (随時) ○献血事業 <ul style="list-style-type: none"> ・献血予定 (随時) ・岡山県愛の血液助け合い運動の実施(7~8月) ・啓発資材の配布等

(4) 住宅宿泊事業法への対応

事業名	平成30年度実績	令和元年度計画
住宅宿泊事業対策	<ul style="list-style-type: none"> ○住宅宿泊事業に関する相談対応 相談件数 22件 ○住宅宿泊事業を営む旨の届出対応 届出件数 0件 	<ul style="list-style-type: none"> ○住宅宿泊事業に関する相談対応 (随時) ○住宅宿泊事業を営む旨の届出対応 (随時)

7 その他の施策

事業名	平成30年度実績	令和元年度計画
地域保健福祉の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○総合的な企画調整 <ul style="list-style-type: none"> ・備中保健所運営協議会 1回 ・保健所保健・福祉サービス調整推進会議 備中保健所本所 88回 	<ul style="list-style-type: none"> ○総合的な企画調整 <ul style="list-style-type: none"> ・備中保健所運営協議会 1回 ・保健所保健・福祉サービス調整推進会議
教育・研修・表彰等	<ul style="list-style-type: none"> ○県・市町村保健福祉関係者研修会 1回 15人 ○管内保健活動従事者研修会 1回 11人 ○備中保健所長表彰 個人 66人 団体 1団体 ○岡山県善行賞表彰 計 24人 	<ul style="list-style-type: none"> ○県・市町村保健福祉関係者研修会 ○管内保健活動従事者研修会 ○備中保健所長表彰 ○岡山県善行賞表彰

統計調査	○各種統計調査の実施 ・国民生活基礎調査 世帯票 1地区 所得票 1地区 高齢期における社会保障に関する意識調査 1地区	○各種統計調査の実施 ・国民生活基礎調査 世帯票・健康票 9地区 介護票 5地区
地域福祉の推進	○民生委員・児童委員の活動の支援 ・民生・児童委員数 28年12月一斉改選時定数 907人 ・民生・児童委員研修会 1回 289人 ・主任児童委員研修会 2回 91人	○民生委員・児童委員の活動の支援 ・民生・児童委員数 ・民生・児童委員研修会 ・主任児童委員研修会
危機管理	○危機管理体制の整備 ・備中県民局健康福祉部（保健所）災害時対応に係る研修会 2回	○危機管理体制の整備 ・備中県民局健康福祉部（保健所）災害時対応に係る研修会

Ⅲ 平成30年度実績及び令和元年度計画（ 備中保健所井笠支所 ）

<保健・医療・福祉充実プログラム>

1 地域包括ケアの推進等

(1) 地域包括ケアシステムの構築

事業名	平成30年度実績	令和元年度計画
ウ 広域多職種連携の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○井笠地域の医療関係者と共に課題を共有分析し解決に取り組む事業（地域における在宅医療連携推進事業） <ul style="list-style-type: none"> ・みんなで考える井笠の医療と介護（地域関係者の連絡会） <ul style="list-style-type: none"> 本会議 2回 ワーキング 3回 ・在宅医療・介護・福祉連携推進研修会 1回 ・連携シート「むすびの和(改訂版)」活用のための研修会 	<ul style="list-style-type: none"> ○井笠地域の医療関係者と共に課題を共有分析し解決に取り組む事業（地域における在宅医療連携推進事業） <ul style="list-style-type: none"> ・みんなで考える井笠の医療と介護（地域関係者の連絡会） <ul style="list-style-type: none"> 本会議 ワーキング ・在宅医療・介護・福祉連携推進研修会 ・連携シート「むすびの和(改訂版)」普及啓発

(2) 地域医療体制の整備

事業名	平成30年度実績	令和元年度計画
イ 保健医療従事者等の確保	<ul style="list-style-type: none"> ○実習生受入 <ul style="list-style-type: none"> ・公衆栄養学実習 2大学 8人 ・公衆衛生看護学実習 2大学 13人 	<ul style="list-style-type: none"> ○実習生受入 <ul style="list-style-type: none"> ・公衆栄養学実習 ・公衆衛生看護学実習
ウ 救急・災害医療体制の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○給食施設の災害時の対策支援 <ul style="list-style-type: none"> ・介護老人保健施設、病院、特別養護老人ホーム間で構成する災害時栄養 ・食生活相互支援ネットワークの運営への支援 ○災害時難病患者支援体制整備 <ul style="list-style-type: none"> ・連絡会 5回 	<ul style="list-style-type: none"> ○給食施設の災害時の対策支援 <ul style="list-style-type: none"> ・介護老人保健施設、病院、特別養護老人ホーム間で構成する災害時栄養 ・食生活相互支援ネットワークの運営への支援 ○災害時難病患者支援体制整備 <ul style="list-style-type: none"> ・連絡会

<保健・医療・福祉充実プログラム>

2 心と体の健康づくりの推進

(1) 体の健康づくり

事業名	平成30年度実績	令和元年度計画
ア 健康づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ○病態栄養相談 <ul style="list-style-type: none"> ・相談指導（個別） 2人 ○特定給食施設等の指導 <ul style="list-style-type: none"> ・施設指導（個別） 50施設 ・管理者研修 1回 70人 ・従事者研修 3回 172人 ○栄養成分見とく（得）事業 6回 247人 	<ul style="list-style-type: none"> ○病態栄養相談 <ul style="list-style-type: none"> ・相談指導 ○特定給食施設等の指導 <ul style="list-style-type: none"> ・施設指導（個別） ・管理者研修 ・従事者研修 ○栄養成分見とく（得）事業

<p>ア 健康づくりの推進</p>	<p>○第2次健康おかやま21の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町計画推進のための支援 ・「栄養成分表示の店」登録事業 <ul style="list-style-type: none"> 新規 1施設 累計 69施設 ・「禁煙・完全分煙実施施設」認定事業 <ul style="list-style-type: none"> 新規 4施設 累計 241施設 ・たばこからの健康影響普及講座 1回 ・愛育委員と連携した世界禁煙デー街頭啓発活動 7カ所 <p>○地域職域保健連携推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係会議への出席 2回 <p>○石綿による健康被害対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 相談件数 1件 <p>○市町健康づくり推進への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・笠岡市保健協議会 2回 ・井原市健康づくり推進協議会 1回 ・浅口市民健康増進対策協議会 2回 ・健康やかげ21・食育推進委員会 2回 <p>○「おかやま生き生きプログラム」の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活習慣病予防に対する事業 ○特定健診・特定保健指導に関する市町支援 	<p>○第2次健康おかやま21の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町計画推進のための支援 ・「栄養成分表示の店」登録事業 ・「敷地内全面禁煙実施施設」認定事業 ・たばこからの健康影響普及講座 ・愛育委員と連携した世界禁煙デー街頭啓発活動 <p>○地域職域保健連携推進事業</p> <p>○石綿による健康被害対策事業</p> <p>○市町健康づくり推進への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・笠岡市保健協議会 ・井原市健康づくり推進協議会 ・浅口市民健康増進対策協議会 ・健康やかげ21・食育推進委員会 <p>○「おかやま生き生きプログラム」の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活習慣病予防連絡会 ○生活習慣病予防に対する事業 ○特定健診・特定保健指導に関する市町支援
<p>イ 健康づくりボランティア等との協働</p>	<p>○健康づくりボランティアの組織育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛育委員（理事会・研修会） 5回 ・栄養委員（理事会・研修会） 6回 ・愛育委員栄養委員合同研修会 1回 	<p>○健康づくりボランティアの組織育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛育委員（理事会・研修会） ・栄養委員（理事会・研修会） ・愛育委員栄養委員合同研修会 <p>○乳がん・子宮がん検診受診促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳がん・子宮がん予防出前講座
<p>ウ 食育の推進</p>	<p>○食育ネットワーク会議 2回</p> <p>○食育推進計画推進のための支援</p>	<p>○食育ネットワーク会議</p> <p>○食育推進計画推進のための支援</p>
<p>エ 研修及び調整会議等</p>	<p>○管内保健活動従事者研修 2回</p> <p>○管内保健活動従事者研修企画会議 2回</p> <p>○保健担当課長連絡会議等 2回</p>	<p>○管内保健活動従事者研修</p> <p>○管内保健活動従事者研修企画会議</p> <p>○保健担当課長連絡会議</p>
<p>オ 歯科保健対策</p>	<p>○県西部ブロック歯科保健推進会議</p>	<p>○県西部ブロック歯科保健推進会議</p>

(2) 心の健康づくり

事業名	平成30年度実績	令和元年度計画
ア 精神障害のある人に対する保健福祉	<ul style="list-style-type: none"> ○障害者自立支援協議会への参加 <ul style="list-style-type: none"> ・実務者会議 9回 ・地域移行・地域定着部会 6回 ○精神保健福祉相談 14回 実 15人 延 18人 ○保健師の活動 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭訪問（相談） 241件 ・電話相談 973件 ○精神障害者家族会の育成支援 <ul style="list-style-type: none"> ・家族連合会の支援 ○地域活動支援センターの支援 <ul style="list-style-type: none"> ・管内連絡会 ○スピーカーズ・ビューロー井笠連絡会議 1回 4人 ○スピーカーズ・ビューロー井笠の活動 4回 延6人 ○精神保健福祉法に基づく通報 <ul style="list-style-type: none"> ・23条通報 15件 ・24条通報 4件 ・26条通報 2件 ○退院支援のガイドライン計画策定 4件 	<ul style="list-style-type: none"> ○障害者自立支援協議会への参加 <ul style="list-style-type: none"> ・実務者会議 ・地域移行・地域定着部会 ○精神保健福祉相談 ○保健師の活動 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭訪問（相談） ・電話相談 ○精神障害者家族会の育成支援 <ul style="list-style-type: none"> ・家族連合会の支援 ○地域活動支援センターの支援 <ul style="list-style-type: none"> ・管内連絡会 ○スピーカーズ・ビューロー井笠連絡会議 ○スピーカーズ・ビューロー井笠の活動 ○精神保健福祉法に基づく通報
イ 自殺対策	<ul style="list-style-type: none"> ○自殺予防対策事業 <ul style="list-style-type: none"> ・地域自殺対策連絡協議会 1回 31機関 36人 ・自殺予防対策研修会 1回 115人 	<ul style="list-style-type: none"> ○自殺予防対策事業 <ul style="list-style-type: none"> ・地域自殺対策連絡協議会 ・自殺予防対策研修会
ウ ひきこもり対策	<ul style="list-style-type: none"> ○思春期保健相談・ひきこもり相談 4回 延4人 ○管内NPOへの支援 3カ所 	<ul style="list-style-type: none"> ○思春期保健相談・ひきこもり相談 ○管内NPOへの支援

(3) 感染症対策の推進

事業名	平成30年度実績	令和元年度計画
ア 結核対策	<ul style="list-style-type: none"> ○結核登録患者数（30年末） 50人 （うちLTBI 18人） ○結核新規登録患者数（30年） 29人 （うちLTBI 12人） ○接触者健康診断受診者数 実143人 延170人 ○患者管理検診受診者数 実 32人 延 36人 ○感染症診査協議会（結核部会） 諮問数 延 61件 ○結核患者訪問 実 32人 延107人 ○結核患者面接 延 64人 	<ul style="list-style-type: none"> ○結核患者登録 ○結核新規患者登録 ○接触者健康診断 ○患者管理検診 ○感染症診査協議会（結核部会） 諮問 ○結核患者訪問 ○結核患者面接 ○結核対策研修会

イ 新型インフルエンザ等対策	○新型インフルエンザ等対策研修会（備北保健所担当）	○新型インフルエンザ等対策研修会（備中保健所担当）
ウ エイズ及びその他の感染症対策	○感染症対策研修会 2回 40人 ○エイズ出前講座 4回 859人 ○エイズ相談 10件 ○H I V抗体検査 49件（うち夜間 4件） ○性感染症検査 94件（うち夜間 4件） ○肝炎相談 13件 ○肝炎抗体検査 56件 ○肝炎治療費助成 申請件数 174件 ○肝炎検査費助成 申請件数 1件 ○感染症対応 ・三類感染症 0-157 11件 ・四類感染症 レジオネラ 1件	○感染症対策研修会 ○エイズ出前講座 ○エイズ相談 ○H I V抗体検査（庁舎耐震化工事のため休止） ○性感染症検査（庁舎耐震化工事のため休止） ○肝炎相談 ○肝炎抗体検査（庁舎耐震化工事のため休止） ○肝炎治療費助成 ○肝炎検査費用助成 ○感染症対応

(4) 難病対策の推進

事業名	平成30年度実績	令和元年度計画
難病対策	○特定医療費（指定難病） 1,229人 ○特定疾患治療研究事業 46件 ○小児慢性特定疾病医療費支給事業 135人 ○難病患者訪問相談事業 実24人 延45人 ○難病患者訪問指導事業 1回 1人 ○難病医療福祉相談 3回 26人 ○在宅療養支援計画策定評価事業 4件 ○原爆被爆者対策 ・被爆者の健康診断 61人 ・がん検診 17人 ・各種手当の支給 延1,228件 ○臓器移植の推進 ・骨髄ドナー登録 0件 ・臓器提供意思カードの配布	○特定医療費（指定難病） ○特定疾患治療研究事業 ○小児慢性特定疾病医療費支給事業 ○難病患者家族の集い ○難病患者訪問相談事業 ○難病患者訪問指導事業 ○難病医療福祉相談 ○在宅療養支援計画策定評価事業 ○原爆被爆者対策 ・被爆者の健康診断 ・がん検診 ・各種手当の支給 ○臓器移植の推進 ・骨髄ドナー登録 ・臓器提供意思カードの配布

<結婚・妊娠・出産応援プログラム>

4 切れ目のない母子保健の推進

(1) 妊娠・出産・子育てへのサポート

事業名	平成30年度実績	令和元年度計画
ア 妊娠・出産に関する普及啓発	○未来のパパ&ママを育てる出前講座 2校 81人	○未来のパパ&ママを育てる出前講座

イ 子どもを産みたい人への支援	○先天性代謝異常等検査事業 再検査 40人 要精密検査 8人 ○不妊に悩む方への特定治療支援事業 承認件数 82件	○先天性代謝異常等検査事業 ○不妊に悩む方への特定治療支援事業
ウ 産科医療機関と連携した早期からの母子支援	○産科からの「妊娠中からの気になる母子支援連絡票」に基づき、該当市町へ情報提供及び必要時支援 27件	○産科からの「妊娠中からの気になる母子支援連絡票」に基づき、該当市町へ情報提供及び必要時支援

(2) 子どもの健全な発育・発達の促進

事業名	平成30年度実績	令和元年度計画
ア 発達障害等のある子どもへの支援	○子どもの健やか発達支援事業 ・子どもの発達支援相談 11回 実32人 延32人 ・地域支援連絡会議 11回	○子どもの健やか発達支援事業 ・子どもの発達支援相談 ・地域支援連絡会議
イ 市町と連携した母子保健の充実	○母子保健連絡会議 1回 ○発達支援及び虐待予防を目的とした家庭訪問・面接 実 43件 延 64件 ○個別ケース会議 延44件 ○井原市母子保健事業カンファレンスへの参画 12回	○母子保健連絡会議 ○母子保健従事者研修会 ○発達支援及び虐待予防を目的とした家庭訪問・面接 ○個別ケース会議 ○井原市母子保健事業カンファレンスへの参画
ウ 地域で見守る取組の支援	○愛育委員・栄養委員との協働	○地域障害者自立支援協議会（あいねっ）子ども部会への参画 ○愛育委員・栄養委員との協働

<子育て支援充実プログラム>

5 子育て支援の充実・強化

(3) 子どもをまもり支援する体制の推進

事業名	平成30年度実績	令和元年度計画
ア 児童虐待防止	○市町要保護児童対策地域協議会への参画 ・代表者会議 7回 ・実務者会議 14回 ・虐待事例等事例検討会 14回 ○子育て家庭サポート強化事業のモデル市（井原市）への支援	○市町要保護児童対策地域協議会への参画 ・代表者会議 ・実務者会議 ・虐待事例等事例検討会

7 その他の施策

事業名	平成30年度実績	令和元年度計画
地域保健福祉の推進	○総合的な企画調整 ・保健所保健・福祉サービス調整推進会議 備中保健所井笠支所 98回	○総合的な企画調整 ・保健所保健・福祉サービス調整推進会議
統計調査	○各種統計調査の実施 ・国民健康栄養調査 0地区	○各種統計調査の実施 ・国民健康栄養調査